



防災重点農業用ため池については各ため池毎に詳細な個別のハザードマップがございます。
岩出市ウェブサイト、または市役所土木課へご確認ください。

防災重点農業用ため池とは

決壊した場合の浸水区域内に家屋や公共施設等が存在し、人的被害を与えるおそれのあるため池。

選定基準

- ①ため池から100m未満の浸水区域内に家屋、公共施設等があるもの
- ②ため池から100～500mの浸水区域内に家屋、公共施設等があり、かつ貯水量1,000m³以上のもの
- ③ため池から500m以上の浸水区域内に家屋、公共施設等があり、かつ貯水量5,000m³以上のもの
- ④地形条件、家屋等との位置関係、維持管理の状況等から都道府県及び市町村が必要と認めるもの

氾濫シミュレーションについて

最大でどの程度の被害範囲になるかを知るために、大規模地震等により堤防が破損、さらに大雨により増水した状態と仮定し、瞬時に決壊部の堤防が無くなり全貯水量が流れ出すと仮定しています。
このマップに示している浸水区域などは目安です。
状況によって想定以上の被害が出ることもあるため柔軟に避難行動できるような日頃から心がけておきましょう。

凡例

-  **ため池**
※名称が赤字の池は
防災重点農業用ため池です。
-  **ため池浸水区域**
-  **避難施設**
-  **一時避難所**
-  **地域避難場所**
-  **福祉避難所**
-  **雨量観測所**
-  **アンダーパス**
(大雨・洪水時危険箇所)
-  **市界**
-  **字界**
-  **主要幹線道路**
- **JR**